

2025年3月21日

各位

株式会社北洋銀行

アライ地所株式会社向けシンジケートローンの組成について

株式会社北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、アライ地所株式会社(本社 北海道旭川市、代表取締役 荒井 保明)が所有する上川町層雲峡温泉のホテル「層雲閣 MOUNTAIN RESORT1923」(運営会社 株式会社層雲閣、取締役社長 奥村 章一)の新温浴・宿泊棟建設資金として、総貸付限度額 40 億円のシンジケートローンを組成しましたので、お知らせいたします。

新施設は、『層雲峡のダイナミックな大自然を感じながら「湯・泊・食」を楽しめるホテル』をコンセプトに、石狩川を眺めることができる大浴場のほか、貸切風呂や貸切サウナを設け、客室は全室露天風呂付のプライベートな空間となっております。設計は株式会社NIIZEKI STUDIO(代表取締役 新関 謙一郎)、工事施工は荒井建設株式会社(取締役社長 荒井 克典)が行い、2028年1月の完成を計画しております。更に、新温浴・宿泊棟に隣接するラウンジや新飲食棟を2030年度までの完成を目指しております。

また、当ホテルは、大雪山国立公園の自然を尊び環境に配慮した取り組みの一環として、ヒートポンプを導入して、温泉水の熱を無駄なく再利用することにより、エネルギーの効率化を図り、サステナブルな宿泊施設に生まれ変わります。

株式会社北洋銀行は、今後もシンジケートローンの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【プロジェクト概要】

事業会社	アライ地所株式会社
融資契約日	2025年3月21日
組成金額	40億円(コミットメント期間付タームローン)
参加金融機関	北洋銀行、北見信用金庫、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫

【新施設イメージ】



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。